

NASDAQ100ゴールドプラス

運用報告書（全体版）

第1期（決算日 2025年10月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。

「NASDAQ100ゴールドプラス」は、2025年10月10日に第1期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2025年5月16日から原則無期限です。	
運用方針	主として、「インデックス マザーファンド NASDAQ100」受益証券に投資するとともに、この信託にて米国の株価指数先物取引に係る権利および金先物取引に係る権利に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっています。	
主要運用対象	N A S D A Q 1 0 0 ゴー ルド プラス	「インデックス マザーファンド NASDAQ100」受益証券、米国の株価指数先物取引に係る権利および金先物取引に係る権利を主要投資対象とします。
	インデックス マザーファンド N A S D A Q 1 0 0	米国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	N A S D A Q 1 0 0 ゴー ルド プラス	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	インデックス マザーファンド N A S D A Q 1 0 0	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

<645135>

東京都港区赤坂九丁目7番1号

www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター

電話番号：0120-25-1404

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額				株組入比率	株式比率	投資信託券組入比率	純資産額
	(分配落)	税分	込配	み金				
(設定日) 2025年5月16日	円 10,000	円 —	—	—	% —	% —	% —	百万円 207
1期(2025年10月10日)	14,880	0	48.8	79.1	21.2	—	—	3,365

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率ー売り建て比率。

(注) 設定日の純資産額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	株式比率	株先物比率	式率
	騰	落				
(設定日) 2025年5月16日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —
5月末	10,261	2.6	77.7	77.7	21.6	21.6
6月末	10,714	7.1	80.3	80.3	20.3	20.3
7月末	11,462	14.6	79.1	79.1	20.1	20.1
8月末	11,852	18.5	77.6	77.6	19.9	19.9
9月末	13,809	38.1	76.8	76.8	21.4	21.4
(期末) 2025年10月10日	14,880	48.8	79.1	79.1	21.2	21.2

(注) 謄落率は設定日比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

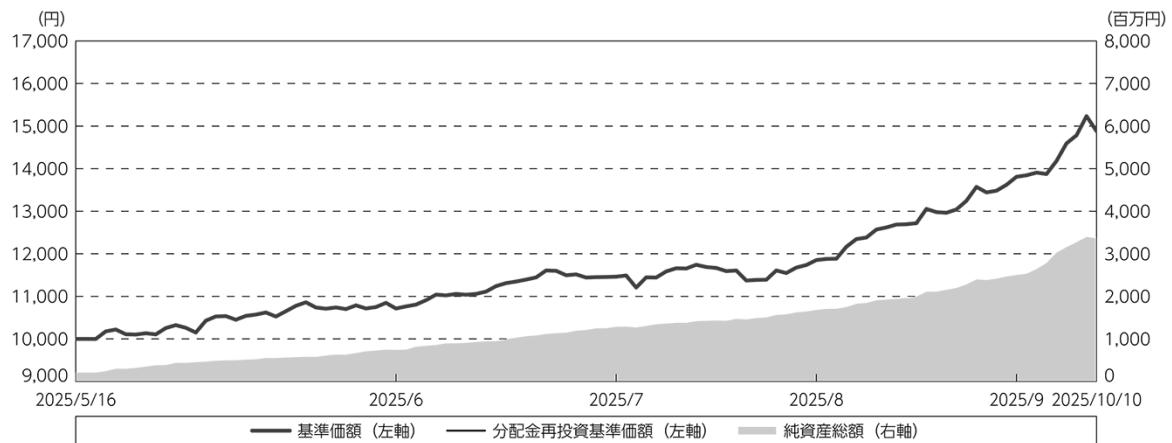
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率ー売り建て比率。

○運用経過

(2025年5月16日～2025年10月10日)

期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：14,880円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 48.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、「インデックス マザーファンド NASDAQ100」受益証券に投資するとともに、この信託にて米国の株価指数先物取引に係る権利および金先物取引に係る権利に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国連邦準備制度理事会(FRB)が雇用の下振れリスクの増大を踏まえ追加利下げに踏み切ったこと。
- ・米国半導体大手企業による大型投資の報道を受けて、生成AI(人工知能)関連株に対する期待が高まったこと。
- ・各国の中央銀行による金への投資が継続したこと。
- ・円安／アメリカドル高となったこと。

<値下がり要因>

- 世界的な株価の上昇基調を背景に投資家のリスク選好姿勢が強まり、安全資産とされる金の価格の重しとなったこと。

投資環境

(株式市況)

I T 関連株の比率が高いNASDAQ100指数は、期間の初めと比べて上昇しました。

米国の関税政策によるインフレへの警戒感が強まるなか、中東情勢を巡る不透明感から原油価格が一時急騰するなど地政学的リスクの高まりなどが株価の重しとなったものの、大型減税・歳出法案が連邦議会で可決されたことや、堅調な経済統計などを背景に米国景気の鈍化懸念が和らいだこと、貿易交渉において、日本に続き E U とも当初の関税率を引き下げることで合意し米国の関税政策を巡る先行き不透明感が後退したこと、F R B が雇用の下振れリスクの増大を踏まえ追加利下げに踏み切ったこと、米国半導体大手企業による大型投資の報道を受けて、生成 A I 関連株に対する期待が高まったことなどが支援材料となり、NASDAQ100指数は上昇しました。

(金市況)

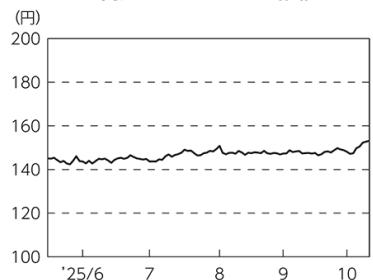
期間中の金地金市場では、アメリカドルベースの金価格は期間の初めと比べて上昇しました。

世界的な株価の上昇基調を背景に投資家のリスク選好姿勢が強まったことなどが安全資産とされる金の価格の重しとなったものの、中東情勢の不確実性やロシアによるウクライナ侵攻などの地政学的リスクが引き続き警戒されたことや、米国の一連の経済指標の弱含みや雇用の下振れリスクの増大を踏まえ F R B が利下げを再開し、また追加利下げに期待が高まったこと、米国の長期金利が低下したこと、各国の中央銀行による金への投資が継続したことなどを背景に、金価格は上昇しました。中国における旺盛な投機や宝飾品需要なども金価格の支援材料となりました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、米国株式と金への分散投資において、それぞれ純資産総額と概ね同程度の投資を行ないました。

(インデックス マザーファンド NASDAQ100)

主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、NASDAQ100指数（税引後配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第1期	
	2025年5月16日～ 2025年10月10日	—%
当期分配金 (対基準価額比率)	—	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	4,880	

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、「インデックス マザーファンド NASDAQ100」受益証券に投資するとともに、米国の株価指数先物取引に係る権利および金先物取引に係る権利に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

(インデックス マザーファンド NASDAQ100)

引き続き、主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、NASDAQ100指数（税引後配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

対象指数に採用されている株式の一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合もあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年5月16日～2025年10月10日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 44	% 0.375	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(19)	(0.161)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(23)	(0.201)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受託会社)	(2)	(0.013)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.004	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.004)	
(c) その他の費用	5	0.045	(c) その他の費用＝期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用等)	(5)	(0.039)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用、運用において利用する指数の標章使用料など
(その他の)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	50	0.424	
期中の平均基準価額は、11,619円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

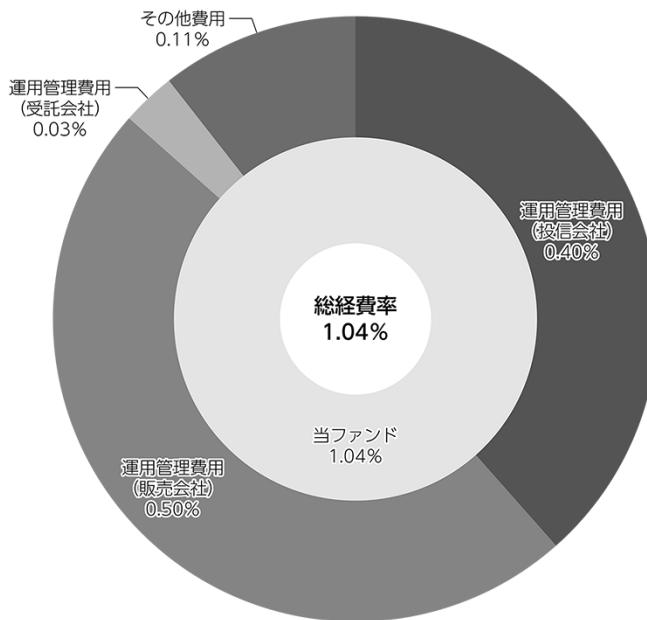
(注) 売買委託手数料およびその他の費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.04%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年5月16日～2025年10月10日)

先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外 国	百万円 1,111	百万円 521	百万円 —	百万円 —
株式先物取引 商品先物取引	4,041	1,129	—	—

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
インデックス マザーファンド NASDAQ100	千口 830,849	千円 2,667,858	千口 76,808	千円 247,289

○株式売買比率

(2025年5月16日～2025年10月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	インデックス マザーファンド NASDAQ100	
(a) 期中の株式売買金額		41,750,843千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額		367,259,797千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.11

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月16日～2025年10月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2025年5月16日～2025年10月10日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年5月16日～2025年10月10日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年10月10日現在)

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
外 国	株式先物取引	MICRONQ	百万円 650	百万円 —
	商品先物取引	GOLD100	3,344	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

親投資信託残高

銘 柄		当 期 末	
		口 数	評 価 額
インデックス マザーファンド NASDAQ100	千口 754,040	千円 2,715,527	

(注) 親投資信託の2025年10月10日現在の受益権総口数は、120,862,593千口です。

○投資信託財産の構成

(2025年10月10日現在)

項 目		当 期 末	
		評 価 額	比 率
インデックス マザーファンド NASDAQ100	千円 2,715,527	% 80.0	
コール・ローン等、その他	680,422	20.0	
投資信託財産総額	3,395,949	100.0	

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) インデックス マザーファンド NASDAQ100において、当期末における外貨建純資産(435,875,379千円)の投資信託財産総額(441,815,808千円)に対する比率は98.7%です。

(注) 当期末における外貨建純資産(551,221千円)の投資信託財産総額(3,395,949千円)に対する比率は16.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=153.09円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年10月10日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	3,430,156,714
インデックス マザーファンド NASDAQ100(評価額)	124,701,818
未収入金	2,715,527,781
未収利息	359,106,261
差入委託証拠金	1,665
(B) 負債	230,819,189
未払金	64,697,357
未払解約金	38,711,378
未払信託報酬	20,699,669
その他未払費用	4,770,154
(C) 純資産総額(A-B)	516,156
元本	3,365,459,357
次期繰越損益金	2,261,713,575
(D) 受益権総口数	1,103,745,782
1万口当たり基準価額(C/D)	14,880円

(注) 当ファンドの設定時元本額は207,589,142円、期中追加設定元本額は2,143,763,911円、期中一部解約元本額は89,639,478円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,4880円です。

○損益の状況 (2025年5月16日～2025年10月10日)

項目	当期末
(A) 配当等収益	円
受取利息	2,926,437
その他収益金	81,286
(B) 有価証券売買損益	2,845,151
売買益	294,145,041
売買損	302,915,812
(C) 先物取引等取引損益	△ 8,770,771
取引益	387,888,192
取引損	392,384,445
(D) 信託報酬等	△ 4,496,253
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 5,295,427
(F) 追加信託差損益金	679,664,243
(配当等相当額)	424,081,539
(売買損益相当額)	(1,826,031)
(G) 計(E+F)	(422,255,508)
(H) 収益分配金	1,103,745,782
次期繰越損益金(G+H)	0
追加信託差損益金	1,103,745,782
(配当等相当額)	424,081,539
(売買損益相当額)	(2,747,569)
分配準備積立金	(421,333,970)
	679,664,243

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2025年5月16日～2025年10月10日) は以下の通りです。

項目	2025年5月16日～2025年10月10日
a. 配当等収益(経費控除後)	6,502,950円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	673,161,293円
c. 信託約款に定める収益調整金	424,081,539円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,103,745,782円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,880円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2025年5月16日から2025年10月10日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。(第1条、第16条)
 - ②当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。(第59条)

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申しあげます。

インデックス マザーファンド NASDAQ100

運用報告書

第5期（決算日 2025年7月8日）
(2024年7月9日～2025年7月8日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2020年6月30日から原則無期限です。
運用方針	米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、米国の株式市場を代表する指数（NASDAQ100指数（税引後配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	米国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、米国の株式市場を代表する指数（NASDAQ100指数（税引後配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。対象指数の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性を勘案し委託者の判断により決定するものとします。

運用にあたって、対象指数に採用されていない株式についても、運用目的を達成するために有用であると判断される場合は投資を行ないます。また、対象指数に採用されている株式の一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合もあります。

投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的のため、株価指數先物取引や外国為替予約取引などを活用することができます。このため、株式の組入総額と株価指數先物取引などの買建玉の時価総額の合計額および外貨建資産の組入総額と外国為替予約取引などの買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となつたときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<639135>

【運用報告書の表記について】

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	NASDAQ100指数(税引後配当込み、円換算ベース)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託券組入比率	純資産額
		期騰	中落率				
(設定日) 2020年6月30日	円 10,000	% —	100.00	% —	% —	% —	百万円 99
1期(2021年7月8日)	14,931	49.3	149.92	49.9	96.6	2.2	— 62,323
2期(2022年7月8日)	15,112	1.2	151.59	1.1	97.1	2.5	— 80,519
3期(2023年7月10日)	19,800	31.0	198.44	30.9	98.4	1.7	— 112,546
4期(2024年7月8日)	30,485	54.0	305.27	53.8	97.2	3.4	— 244,835
5期(2025年7月8日)	31,019	1.8	310.24	1.6	98.2	1.7	— 368,567

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) NASDAQ100指数は、米国のNASDAQ市場に上場している企業のうち、金融業を除いた時価総額上位100社の株式で構成され、時価総額加重平均によって算出される株価指数です。NASDAQ100指数(税引後配当込み、円換算ベース)とは、現地通貨ベースの税引後配当込み指数値をもとに、日興アセットマネジメントが円換算したものです。なお、設定時を100として2025年7月8日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	NASDAQ100指数 (税引後配当込み、円換算ベース)		株組入比率	株式先物比率
		騰 落 率	(ベンチマーク)		
(期 首) 2024年7月8日	円 30,485	% —	305.27	% —	% 97.2
7月末	26,645	△12.6	266.82	△12.6	98.0 2.7
8月末	26,043	△14.6	260.73	△14.6	97.8 2.4
9月末	26,598	△12.8	266.25	△12.8	98.5 1.7
10月末	29,180	△ 4.3	292.10	△ 4.3	97.6 2.1
11月末	29,151	△ 4.4	291.77	△ 4.4	97.2 2.7
12月末	31,680	3.9	317.06	3.9	97.5 2.7
2025年1月末	30,989	1.7	310.11	1.6	98.0 2.4
2月末	28,716	△ 5.8	287.33	△ 5.9	98.1 2.3
3月末	26,936	△11.6	269.48	△11.7	98.3 2.1
4月末	26,042	△14.6	260.52	△14.7	97.9 2.2
5月末	28,744	△ 5.7	287.53	△ 5.8	97.6 2.3
6月末	30,537	0.2	305.42	0.1	98.7 2.0
(期 末) 2025年7月8日	31,019	1.8	310.24	1.6	98.2 1.7

(注) 謄落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2024年7月9日～2025年7月8日)

基準価額の推移

期間の初め30,485円の基準価額は、期間末に31,019円となり、騰落率は+1.8%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国連邦準備制度理事会（F R B）が金融政策の緩和に転じ政策金利の大幅な引き下げを実施したこと。
- ・米国が相互関税の上乗せ部分について一部の国・地域に対して90日間停止すると発表し世界景気の悪化に対する警戒感が後退したこと。
- ・F R B高官の発言から米国の追加利下げへの期待が強まつたこと。

<値下がり要因>

- ・米国の関税政策を巡る混乱を受けた投資家の中長期的な投資意欲の落ち込み懸念が高まつたこと。
- ・米国議会で可決した減税法案が米国の債務負担を拡大させるとの懸念などを背景に米国の長期金利が上昇傾向となつたこと。
- ・アメリカドルが円に対して下落したこと。

(株式市況)

I T 関連株の比率が高いNASDAQ100指数は、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2024年12月前半にかけては、欧米の消費者物価指数（C P I）が市場予想を下回ったことや、生成A I（人工知能）の活用の広がりからA I関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まつたこと、F R Bが金融政策の緩和に転じ政策金利の大幅な引き下げを実施したこと、米国の大統領選挙で共和党候補が当選し次期政権が減税や規制緩和を進めると期待されたことなどが支援材料となり、NASDAQ100指数は上昇しました。12月後半から期間末にかけては、米国の関税政策を巡る混乱を受けた投資家の中長期的な投資意欲の落ち込み懸念が高まるなか、米国の大手格付け会社による米国国債の格下げや、米国議会で可決した減税法案が米国の債務負担を拡大させるとの懸念などを背景に米国の長期金利が上昇傾向となつたこと、中東情勢を巡る不透明感から原油価格が一時急騰するなど地政学的リスクが警戒されたことなどを受けて、同指数は下落する場面があつたものの、欧米のインフレ指標が市場予想を下回りインフレ懸念が薄れしたことや、米国が相互関税の上乗せ部分について一部の国・地域に対して90日間停止すると発表し世界景気の悪化に対する警戒感が後退したこと、その後米国と中国が互いに課した追加関税の引き下げなどで合意し貿易交渉の進展が期待された



こと、イスラエルとイランが停戦に合意し投資家のリスク選好姿勢が強まったこと、F R B高官の発言から米国の追加利下げへの期待が強まつたことなどが株価の支援材料となり、NASDAQ100指数は上昇しました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



ポートフォリオ

主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、NASDAQ100指数（税引後配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、1.8%の値上がりとなり、ベンチマークである「NASDAQ100指数（税引後配当込み、円換算ベース）」の上昇率1.6%を概ね0.1%上回ることとなりました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

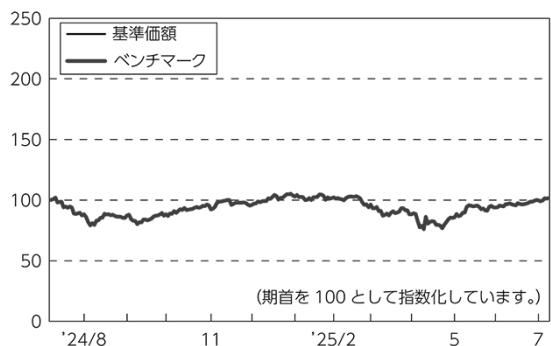
<プラス要因>

- ・ファンドとベンチマークで適用される配当税率の差異が寄与したこと。

<マイナス要因>

- ・株式先物の組入れに基づく要因が影響したこと。

基準価額とベンチマーク（指数化）の推移



○今後の運用方針

引き続き、主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、NASDAQ100指数（税引後配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

対象指数に採用されている株式の一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合もあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年7月9日～2025年7月8日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	円 1 (1) (0)	% 0.003 (0.002) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)	0.011 (0.011) (0.000)	(c) その他の費用＝期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要する他の諸費用
合計	4	0.014	
期中の平均基準価額は、28,438円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2024年7月9日～2025年7月8日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外 国	アメリカ	百株 60,211 (8,739)	千アメリカドル 973,046 (-)	百株 13,502	千アメリカドル 235,251

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外 国	株式先物取引	百万円 166,252	百万円 167,216	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○株式売買比率

(2024年7月9日～2025年7月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	183,823,011千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	288,468,917千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.63

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年7月9日～2025年7月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年7月9日～2025年7月8日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2025年7月8日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末) 株 数	当 期 末			業 種 等
		株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
AMERICAN ELECTRIC POWER	505	774	8,064	1,178,116	公益事業
BAKER HUGHES CO	957	1,435	5,612	819,930	エネルギー
COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNE	440	665	6,443	941,368	食品・飲料・タバコ
CSX CORP	1,876	2,722	8,997	1,314,439	運輸
DOORDASH INC - A	366	577	14,264	2,083,910	消費者サービス
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	625	931	22,292	3,256,688	資本財
MICRON TECHNOLOGY INC	1,062	1,619	19,422	2,837,360	半導体・半導体製造装置
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	—	3,279	45,622	6,665,045	ソフトウェア・サービス
PEPSICO INC	1,319	1,986	26,714	3,902,747	食品・飲料・タバコ
ROPER TECHNOLOGIES INC	102	155	8,818	1,288,345	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	—	1,765	20,594	3,008,610	ソフトウェア・サービス
WORKDAY INC-CLASS A	203	313	7,550	1,103,066	ソフトウェア・サービス
XCEL ENERGY INC	539	835	5,673	828,868	公益事業
ADOBE INC	429	617	23,281	3,401,133	ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	1,551	2,349	31,674	4,627,307	半導体・半導体製造装置
AIRBNB INC-CLASS A	423	625	8,569	1,251,856	消費者サービス
AMAZON.COM INC	3,868	6,253	139,746	20,415,568	一般消費財・サービス流通・小売り
AMGEN INC	514	779	22,827	3,334,918	医薬品・バイオテクノロジー・ライフケイエンス
ANALOG DEVICES INC	476	719	17,390	2,540,506	半導体・半導体製造装置
ANSYS INC	84	127	4,626	675,831	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	5,700	8,797	184,710	26,984,348	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	794	1,162	22,187	3,241,347	半導体・半導体製造装置
APPLOVIN CORP-CLASS A	—	445	15,383	2,247,433	ソフトウェア・サービス
ARM HOLDINGS PLC-ADR	114	193	2,847	416,021	半導体・半導体製造装置
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	558	863	6,014	878,597	医薬品・バイオテクノロジー・ライフケイエンス
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	87	126	9,944	1,452,826	半導体・半導体製造装置
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	154	239	5,173	755,833	ソフトウェア・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING	392	588	18,141	2,650,355	商業・専門サービス
AUTODESK INC	206	310	9,778	1,428,571	ソフトウェア・サービス
AXON ENTERPRISE INC	—	112	9,049	1,322,109	資本財
BIOGEN INC	139	212	2,763	403,692	医薬品・バイオテクノロジー・ライフケイエンス
BROADCOM INC	444	4,580	125,594	18,348,093	半導体・半導体製造装置
CADENCE DESIGN SYS INC	261	395	12,673	1,851,537	ソフトウェア・サービス
CDW CORP/DE	130	190	3,384	494,476	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHARTER COMMUNICATION-A	138	203	8,306	1,213,430	メディア・娯楽
CINTAS CORP	97	585	12,729	1,859,694	商業・専門サービス
CISCO SYSTEMS INC	3,866	5,738	39,557	5,778,972	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COMCAST CORP-CLASS A	3,756	5,397	19,127	2,794,351	メディア・娯楽
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	477	714	5,747	839,699	ソフトウェア・サービス
CONSTELLATION ENERGY	302	454	14,454	2,111,718	公益事業
COSTCO WHOLESALE CORP	425	642	63,795	9,319,839	生活必需品流通・小売り
COPART INC	923	1,400	6,836	998,743	商業・専門サービス
COSTAR GROUP INC	396	611	4,989	728,846	不動産管理・開発
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	221	360	18,244	2,665,276	ソフトウェア・サービス
DATADOG INC-CLASS A	296	463	7,056	1,030,940	ソフトウェア・サービス
DEXCOM INC	381	568	4,712	688,519	ヘルスケア機器・サービス

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
DIAMONDBACK ENERGY INC	171	423	5,839	853,117		エネルギー
DOLLAR TREE INC	211	—	—	—		生活必需品流通・小売
KEURIG DR PEPPER INC	1,301	1,968	6,648	971,320		食品・飲料・タバコ
PAYPAL HOLDINGS INC	1,003	1,409	10,736	1,568,529		金融サービス
ELECTRONIC ARTS INC	255	363	5,579	815,099		メディア・娯楽
EXELON CORP	959	1,463	6,315	922,677		公益事業
META PLATFORMS INC-CLASS A	1,296	1,278	91,869	13,421,256		メディア・娯楽
FASTENAL CO	549	1,662	7,060	1,031,538		資本財
FORTINET INC	733	1,109	11,830	1,728,251		ソフトウェア・サービス
GE HEALTHCARE TECHNOLOGY	438	663	4,950	723,265		ヘルスケア機器・サービス
GILEAD SCIENCES INC	1,195	1,802	20,150	2,943,798		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GLOBALFOUNDRIES INC	535	801	3,120	455,944		半導体・半導体製造装置
ALPHABET INC-CL A	2,182	3,428	60,607	8,854,149		メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL C	2,087	3,215	57,095	8,341,131		メディア・娯楽
IDEXX LABORATORIES INC	79	116	6,358	928,913		ヘルスケア機器・サービス
ILLUMINA INC	154	—	—	—		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUIT INC	268	404	31,677	4,627,756		ソフトウェア・サービス
INTEL CORP	4,085	6,321	13,907	2,031,682		半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	340	519	27,773	4,057,490		ヘルスケア機器・サービス
KLA CORP	129	191	17,489	2,555,033		半導体・半導体製造装置
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	1,287	1,876	12,913	1,886,556		食品・飲料・タバコ
KRAFT HEINZ CO/THE	1,165	1,715	4,473	653,488		食品・飲料・タバコ
LAM RESEARCH CORP	125	1,853	18,192	2,657,685		半導体・半導体製造装置
LINDE PLC	461	682	32,034	4,679,850		素材
LULULEMON ATHLETICA INC	115	166	3,960	578,593		耐久消費財・アパレル
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A	274	396	11,050	1,614,372		消費者サービス
MARVELL TECHNOLOGY INC	830	1,249	8,940	1,306,069		半導体・半導体製造装置
T-MOBILE US INC	1,124	1,645	39,101	5,712,344		電気通信サービス
MERCADOLIBRE INC	48	73	18,375	2,684,467		一般消費財・サービス流通・小売
MICROSOFT CORP	2,763	4,378	217,905	31,833,857		ソフトウェア・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	515	781	5,587	816,291		半導体・半導体製造装置
MICROSTRATEGY INC-CL A	—	367	14,550	2,125,721		ソフトウェア・サービス
MONSTER BEVERAGE CORP	999	1,413	8,882	1,297,676		食品・飲料・タバコ
MONGDB INC	71	—	—	—		ソフトウェア・サービス
MODERNA INC	367	—	—	—		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NETFLIX INC	413	616	79,536	11,619,417		メディア・娯楽
NVIDIA CORP	9,144	14,372	227,432	33,225,590		半導体・半導体製造装置
NXP SEMICONDUCTORS NV	245	366	8,274	1,208,761		半導体・半導体製造装置
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	56	1,238	11,480	1,677,147		一般消費財・サービス流通・小売
OLD DOMINION FREIGHT LINE	208	306	5,031	735,123		運輸
ON SEMICONDUCTOR CORP	418	605	3,307	483,146		半導体・半導体製造装置
PACCAR INC	503	760	7,352	1,074,065		資本財
PAYCHEX INC	345	521	7,603	1,110,843		商業・専門サービス
PALO ALTO NETWORKS INC	310	966	19,463	2,843,439		ソフトウェア・サービス
PDD HOLDINGS INC-ADR	641	967	10,187	1,488,332		一般消費財・サービス流通・小売
BOOKING HOLDINGS INC	32	47	27,427	4,006,938		消費者サービス
QUALCOMM INC	1,071	1,591	25,155	3,674,981		半導体・半導体製造装置
REGENERON PHARMACEUTICALS	104	153	8,277	1,209,295		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROSS STORES INC	321	476	6,231	910,391		一般消費財・サービス流通・小売
STARBUCKS CORP	1,087	1,646	15,421	2,252,896		消費者サービス
SYNOPSYS INC	147	224	12,064	1,762,457		ソフトウェア・サービス

銘柄	期首(前期末)		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)						
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	百株	百株	千アメリカドル	千円	メディア・娯楽	
TESLA INC	166	264	6,403	935,419	自動車・自動車部品	
TEXAS INSTRUMENTS INC	1,793	2,143	63,018	9,206,355	半導体・半導体製造装置	
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	873	1,316	28,096	4,104,616	メディア・娯楽	
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	427	649	4,777	697,912	医薬品・バイオテクノロジー・バイオサイエンス	
VERISK ANALYTICS INC	247	372	17,096	2,497,692	商業・専門サービス	
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	136	202	6,247	912,656	生活必需品流通・小売	
WARNER BROS DISCOVERY INC	838	—	—	—	メディア・娯楽	
ZSCALER INC	2,380	3,585	3,951	577,220	ソフトウェア・サービス	
	145	225	7,117	1,039,795		
合計	株数	金額	85,814	141,262	2,477,331	
	銘柄数	<比率>	101	101	361,913,325	
				—	<98.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	別	当期末	
		買建額	売建額
外国	株式先物取引	MNQ100E	百万円 6,218

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2025年7月8日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 361,913,325	% 98.1
コール・ローン等、その他	7,048,757	1.9
投資信託財産総額	368,962,082	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（368,291,687千円）の投資信託財産総額（368,962,082千円）に対する比率は99.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、1アメリカドル=146.09円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年7月8日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	369,603,730,980
株式(評価額)	3,267,787,042
未収入金	361,913,325,595
未収配当金	829,198,517
未収利息	90,629,778
差入委託証拠金	8,914
3,502,781,134	
(B) 負債	1,036,193,701
未払金	641,667,880
未払解約金	394,525,821
(C) 純資産総額(A-B)	368,567,537,279
元本	118,818,483,125
次期繰越損益金	249,749,054,154
(D) 受益権総口数	118,818,483,125口
1万口当たり基準価額(C/D)	31,019円

(注) 当ファンドの期首元本額は80,312,519,270円、期中追加設定元本額は75,156,061,240円、期中一部解約元本額は36,650,097,385円です。

(注) 2025年7月8日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・インデックスファンドNASDAQ100(アメリカ株式) 75,359,687,089円
- ・インデックスファンドNASDAQ100(適格機関投資家専用) 16,381,979,041円
- ・上場インデックスファンド米国株式(NASDAQ100)為替ヘッジあり 8,931,480,495円
- ・Tracers NASDAQ100ゴールドプラス 8,893,405,794円
- ・上場インデックスファンド米国株式(NASDAQ100)為替ヘッジなし 4,767,212,862円
- ・インデックスファンドNASDAQ100・為替ヘッジあり(適格機関投資家向け) 4,252,602,737円
- ・NASDAQ100ゴールドプラス 232,115,107円

(注) 1口当たり純資産額は31,019円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○損益の状況 (2024年7月9日~2025年7月8日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	2,097,364,554
受取利息	1,986,331,172
その他の収益金	47,883,454
63,149,928	
(B) 有価証券売買損益	11,788,835,674
売買益	53,155,052,114
売買損	△ 41,366,216,440
(C) 先物取引等取引損益	△ 258,770,532
取引益	3,048,076,690
取引損	△ 3,306,847,222
(D) 保管費用等	△ 32,306,389
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	13,595,123,307
(F) 前期繰越損益金	164,523,472,833
(G) 追加信託差損益金	140,495,450,219
(H) 解約差損益金	△ 68,864,992,205
(I) 計(E+F+G+H)	249,749,054,154
次期繰越損益金(I)	249,749,054,154

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〇お知らせ

約款変更について

2024年7月9日から2025年7月8日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。

※本書が、受益者の皆さまのお手元に届く際には、社名変更が行われている場合がありますので、ご留意ください。